

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 6 年 1 月 31 日

公表: 令和 6 年 4 月 1 日

事業所名 北風と太陽 小牧

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	1		
	2	職員の配置数は適切である	6	2		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7	1		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8	0		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	1		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	3		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	0		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8	0		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	3		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	1		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	8	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	2		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	2		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	3		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8	0		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	1		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	1		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	8	0		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	8	0		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	0		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	0		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	1		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	6	2		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	8	0		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7	1		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	1		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	3		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	1		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7	1		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	1		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	1		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	8	0		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	2		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	2		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	2		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	2		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	2		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	2		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 4 月 1 日

アンケート期間:令和 6 年 1 月 19 日~令和 6 年 1 月 31 日

事業所名 北風と太陽 小牧

保護者等数(児童数)17名 回収数 11名 割合 64 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	0	0	0		国の設置基準に基づいて運営をしており、集団で過ごせる広さを設けています
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	2	どのような専門のスタッフかわからない	国の人員配置基準に加え、加算要件を満たす人員配置を行っています。保育士、児童指導員等の福祉分野での経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めています
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	0	3		支援対象者に合わせた環境設備を今後も行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	0	0	2		子供たちの安全に配慮しながら安全に取り組むことができる活動を行っております。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	10	1	0	0		計画書は職員全員で話し合いの場を持ち、作成に当たっております。保護者の皆様にもわかりやすい内容や説明を行ってまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援	10	0	0	1		ガイドラインに基づいて支援等を行っております。今後も引き続き必要なことを周知してまいります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	1	0	1		計画書は職員全員で話し合いの場を持ち、作成に当たっております。保護者の皆様にもわかりやすい内容や説明を行ってまいります。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	0	1	0		課題内容に応じて、繰り返し行っていることがありますが、楽しみながら続けていけるよう工夫をしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	1	1	4		事業所としては実績はないが、保護者のご希望があれば今後取り入れてまいります。
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1	0	0		今後も丁寧な説明に努めて参ります。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	11	0	0	0		ガイドラインに基づいて支援等を行っております。今後も引き続き必要なことを周知してまいります。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	7	3	1	1		途中入所の方が多かったため、保護者の方に必要な支援を行ってまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9	2	0	0	職員によってばらつきがある	日々の様子やお子様の気になったことや課題についてもわかりやすくお伝えしてまいります。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	2	1	0		
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	2	4	保護者会があっても参加は厳しい。どちらかといえば無くてもよい	仕事等の関係で参加できる方が少ないため、今後必要であれば開催を視野に入れてまいります。	

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	1	1	0		相談体制について周知に努めていくとともに、より良い方法を常に検討して行きます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	3	0	0	職員によってばらつきがある	その日に取り組む支援がわかりやすく理解できるように、お子さんや保護者の方に合わせて行くようにしてまいります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	1	0	0		必要な情報や自己評価等に関しては、今の時代に合わせてSNSアプリを使って皆様に周知しております。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	9	1	0	1	管理方法が不明	個人情報が記載された書類は鍵付きの棚に保管しております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	10	0	0	1		各マニュアルを策定し、職員会議で対応方法等の確認を行っております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	0	0	3		災害マップを活用し必要な訓練を行い、洪水・地震・火災等の非難を想定した年に必要な回数の訓練を行っています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	0		子どもの最善の利益を尊重し、子ども達が安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指して行きます。
	23	事業所の支援に満足しているか	10	1	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。